

年 度 評 価 シ ー ト

課名 産業政策課

施設の名 静岡市産学交流センター	指定管理者名 静岡市産業支援施設管理運営共同事業体
1 履行状況	
(1) 目標達成	
新規創業者、新商品開発、新分野進出等件数 目標値…40 件/年 実績値 53 件 達成率 132% (前年度 実績 40 件)	
(2) 施設利用状況	
ア 会議室稼働率 小会議室 1～2 平均利用率 50.8% 演習室 1～4 平均利用率 29.8% プレゼンテーションルーム 利用率 53.2% 貸会議室利用料全体平均 46.8%	
イ 利用者数 実績値 38,172 人 (前年度 32,926 人) (前年度比 116%) 【参考】令和元年度 (コロナ前) 39,036 人 (大会議室を除く)	
(3) 人員配置状況	
正規職員 11 人、パート 4 人	
(4) 業務実施状況	
静岡市産学交流センター条例第 2 条に規定する各種事業について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。	
主な事業と参加者数は以下のとおり。	
ア 窓口相談事業…相談件数 687 件 イ ビジネスプランコンテストの実施…応募件数 74 件 ウ 大学等起業家育成支援事業…参加者 505 名 エ 創業者支援事業…セミナー参加者 194 名 オ ブレイクスルーセミナー等…参加者 237 名 カ 創業者育成室…入居数 5 室/5 室 (令和 6 年 3 月末時点) キ 中小企業支援…講座参加者 759 名 ク 静岡おみやプロジェクト…商品開発 6 件 ケ 産学連携コーディネータ相談…相談件数 101 件 コ 地域課題に係る産学共同研究委託事業…採択件数 9 件	

**【検証・分析等】**

令和5年5月から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行し、令和4年度までと比較して対面式のセミナーを増加した一方、内容により対面式、オンライン、対面とオンラインを複合したハイブリット方式を使い分けるなど、社会の流れに沿った対応を行ったことで適切な支援が実施でき、目的達成に繋がった。

**【確認結果】**

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

**【具体的な意見・要望の内容と対応状況】**

意見等：会議室の予約について、利用者が申請内容を変更したいときに、予約受付システムに再ログインして申請書の記載内容を書き換えることができない。

対応：変更希望者については、予約システムの機能についてご理解いただき、再度申し込みをすることで対応している。

意見等：チームとして課題をやる際に個々で取り組むワークが多かったので、自己紹介以外のチームで協力するようなワークを入れていただけると嬉しい

対応：各講義で、チームで取り組むワーク（話し合いが行われるようなワーク）を取り入れた。グループ内意見交換の機会を増やすようにした。

意見等：講義が早口や駆け足で分かりにくかった。

対応：講師が集まる合同会議にて意見を共有し、立って話す、目線、間などについて、基本的な事項を指導した。

**【検証・分析等】**

利用者からの意見・要望に対して、すぐに講座内容に反映する等の概ね適切な対応がとられている。また、令和6年度に実施予定のHPの改修に伴い、意見の多い予約システムについては見直しを行う予定であり、利用者にとっての利便性向上が期待できる。

**【確認結果】**

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

当該施設では、講座やセミナー等に参加した利用者を対象に、満足度の調査を行った。

**【調査結果】**

回答者総数：922件、「満足」「やや満足」と回答した人数：829人

平均満足度3.6点/4点満点

(参考：個別講座満足度内訳)

- ・マーケティング支援講座（全11回）3.7点/4点満点
- ・起業スタートアップ塾（全2回）3.8点/4点満点
- ・創業支援セミナー（全6回）3.3点/4点満点

**【検証・分析等】**

3項目の平均値で算出した満足度は3.6点（前年度3.7点）であり、概ねすべての項目が高い水準であり、良好な評価を得ているといえる。

一方で、創業支援セミナーが他と比較して満足度が低くなっている理由として、講座のレベルが高く受講者の理解度が低くなってしまった可能性が考えられる。この点については、受講者のレベルを鑑みて講座内容を見直す等の対策を検討している。

**【確認結果】**

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート

**【確認結果】**

－：未実施

(3) その他の調査

**【確認結果】**

－：未実施

4 指定管理者の経理状況の評価

**【収支状況】**

指定管理業務の収支状況については、適正に執行されている。

**【検証・分析等】**

指定管理業務の収支状況については、施設の老朽化による空調の故障に伴い、貸会議室の一部が貸し出しできない時期があったことから、コロナ禍であった前年度ほぼ同額の収入となった。令和6年度においても、空調等の修繕で2か月間の休館を予定しており、収入の増加は期待できないが、セミナー等のリアル開催の増加やHP改修に伴う利用者の利便性の向上に伴う収入増加に期待したい。

**【確認結果】**

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総合的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

**【検証・分析等】**

指定管理業務全般について、業務仕様書や事業計画書に従い良好に実施されてい

る。

事業全般については、ニーズが高い SNS の活用に関する講座の開催や WEB マーケティングに関する相談窓口の設置を行うという工夫がみられ、時代の流れに応じてその時に求められている経営に関する情報をいち早く事業に展開するという点が評価できる。

引き続き、清水産業・情報プラザや静岡市コ・クリエーションスペースといった市内産業支援施設と連携を密にとった施設運営を期待したい。

**【評価結果】**

○：良好な管理運営であった。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。